

硬筆書写コンクール

協賛：米国ゼブラ社
ZEBRA

硬筆書写コンクール2026年度第61回春期の課題を発表します。ワンポイント・アドバイスを参考にし、見本にある各レベル別の課題を規定用紙に書写し応募してください。

【選考作品の発表】 4月11日号
応募締切：4月1日（水）必着

●幼児の部

おべんとう

鉛筆をしつかり持ち、正しい姿勢で落ち着いて、ゆっくり大きな字を書きましよう。

●小学1・2年の部

学	校	で	友	だ	ち
と	お	べ	ん	と	う
を	た	べ	ま	し	た

ひらがなの曲線は大きく柔らかく。文字の「とめ、はね、はらい」をしつかり書き表しましょう。

●小学3・4年の部

友	達	と	食	べ	る	お
べ	ん	当	の	時	間	は
い	つ	も	楽	し	く	笑
顔	に	な	り	ま	す	。

縦画は真っ直ぐに書き、文字がマスを中心に小さまるように書きます。

●小学5・6年の部

お弁当箱を開けると作ってくれた人の優しさや温かい真心が伝わり、有り難さが心いっぱい広がった。

漢字とひらがなの大小比較に気を配り、行の中心に文字が揃うよう、最後まで丁寧に書きます。

●中学の部

お弁当も手書き、文字も人の心が形になったものです。心を込めて料理をし、丁寧に書くことは、素直な感情表現へと繋がりえます。

平仮名の柔らかさの中に漢字の強さが調和するような意識で書き、文字間にも配慮をはらいます。

●高校・一般の部

万葉の時代から人が整えた食には心が宿ると考えられていた手書き、文字も同じく書いた人の心が宿り受け取る人の心に静かに根を下ろす。

一点一画の書き表しをよく見ながら、書き始めから書き終わりまで安定した書き振りになるように。

応募規定

応募は必ず指定の書写用紙を使用してください。規定用紙は、弊社デジタル版のウェブサイト (www.nyseikatsu.com) からダウンロードできます。

学年／年齢別の「課題」を書写し、用紙の下段にある必要事項（団体名、連絡先等）を記入。

他団体やコンクールに未提出で作品であることが前提。応募作品の返却はできません。原則として米国に在住の方の応募に限定。

紙面掲載作品の中から年間最優秀大賞、優秀賞、年間で一番作品点数が多かった団体（学校・教室単位）に団体賞を選出し、協賛の米国ゼブラ社より豪華筆記用具景品の賞品が贈られます。

*作品の送付はできる限りEメール (info@nyseikatsu.com) でお送りください。作品の画像データをメールに添付して送信ください（スキャンしたPDFデータが望ましい）。もしどうしても郵送になる場合は、事前に前述のEメールまでご連絡ください。